

2018年。創立100周年へ



より高品質でグローバルな物流をめざして

(証券コード:9322 東証一部)



2018年3月期 第2四半期 決算説明資料



2017年11月10日

川西倉庫株式会社

1

2018年3月期第2四半期 連結決算の概要

2

2018年3月期 業績予想の概要

2018年3月期第2四半期 連結決算の概要

2018年3月期第2四半期決算は、減収増益で着地

☆ 前年増加連結子会社の業績寄与
(2016年6月)

☆ 国際物流事業の取扱減少
(営業収益 前年同期比 86%)

☆ 投資有価証券売却益の計上
(特別利益)

2018年3月期第2四半期決算の概要①

(単位: 百万円、%)

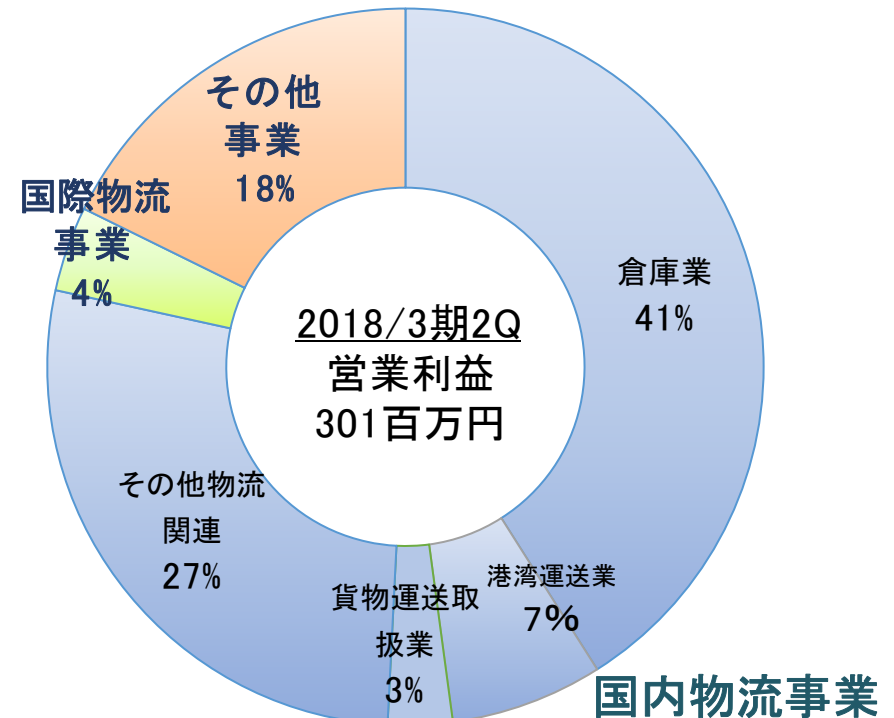
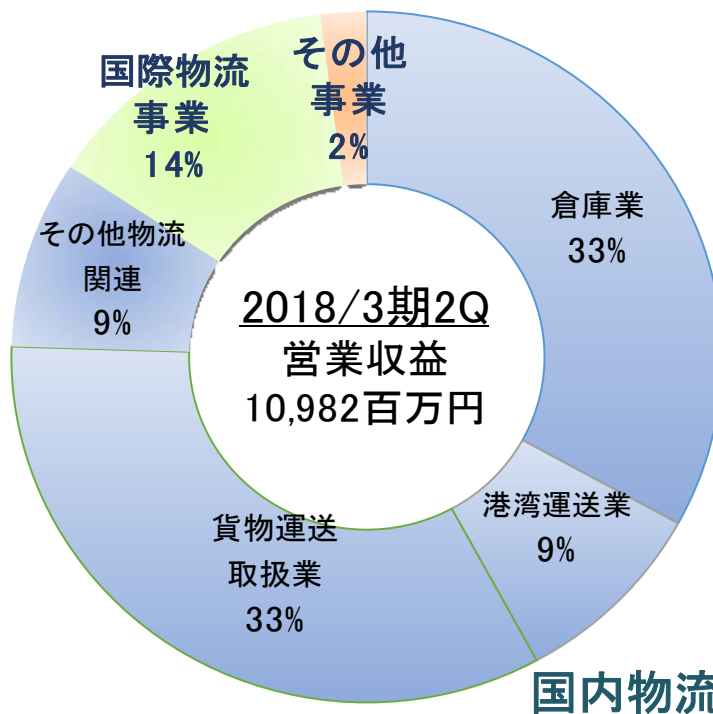
科目	2017/3期 2Q実績		2018/3期 2Q				前年 同期比	予想比
			当初予想		実績			
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		
営業収益	11,044	100.0	11,100	100.0	10,982	100.0	△ 0.6	△ 1.1
営業利益	268	2.4	350	3.2	301	2.7	+ 12.3	△ 13.9
経常利益	281	2.6	350	3.2	370	3.4	+ 31.6	+ 5.9
親会社株主に 帰属する 当期純利益	176	1.6	230	2.1	537	4.9	+ 204.8	+ 133.8

2018年3月期第2四半期決算の概要②

(単位:百万円)

科 目	2017/3期 2Q実績	2018/3期 2Q実績	前年 同期比	増減要因
	金額	金額		
営 業 収 益	11,044	10,982	△ 0.6	前期取得運送会社の業績が寄与、港湾運送業務の増加、賃貸収入の増加、国際物流事業の減少
営 業 利 益	268	301	+ 12.3	信託物件の購入による初期費用の減少、再保管経費等の減少
経 常 利 益	281	370	+ 31.6	受取配当金の増加
親会社株主に 帰属する 当期純利益	176	537	+ 204.8	投資有価証券売却益の計上

セグメント別実績占率(2018/3期2Q累計)

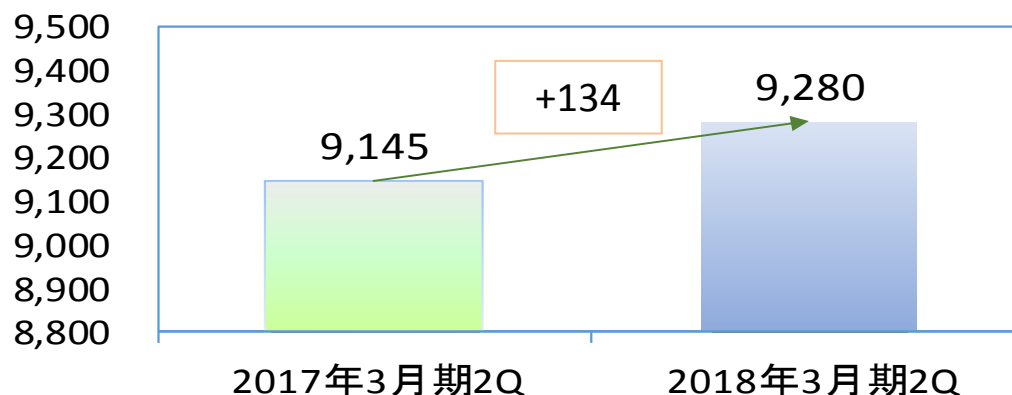


国内物流事業	倉庫業、港湾運送業、貨物運送取扱業、その他物流関連<通関業務、流通加工業務、物流関連施設の賃貸業務>
国際物流事業	国際運送取扱事業
その他事業	太陽光発電による売電事業、不動産賃貸事業、物流資材の販売

セグメント別実績(国内物流事業)

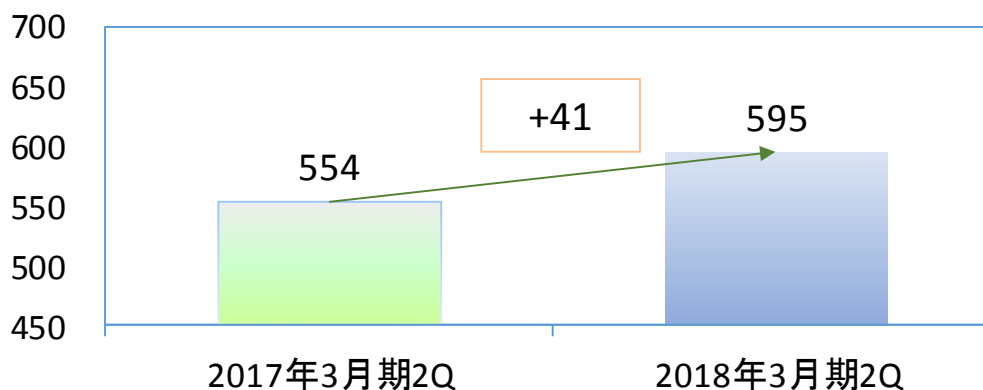
営業収益

(単位:百万円)
セグメント間相殺前



- ☆ 連結子会社の増加
(関汽運輸(株)2016年6月株式取得)
- ☆ 港湾運送業務の増加
- ☆ 貨物保管量の減少

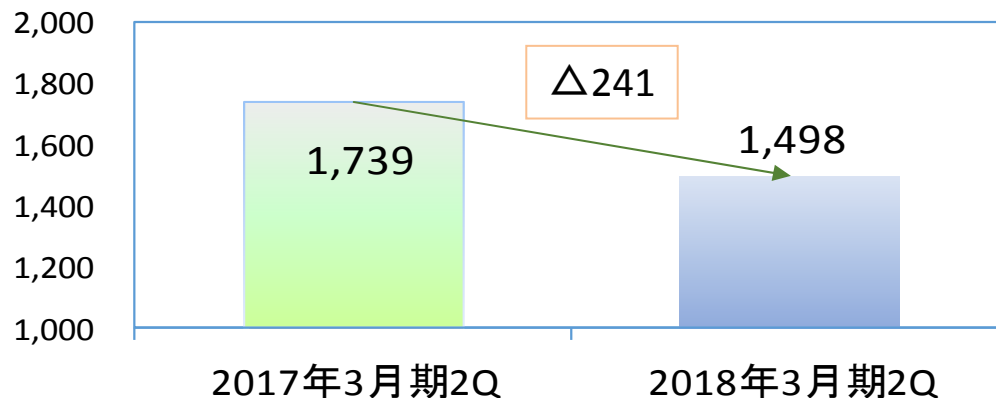
営業利益



- ☆ 港湾運送業務の増加
- ☆ 物流施設の賃貸業務にかかる利益増加
- ☆ 再保管経費等の減少

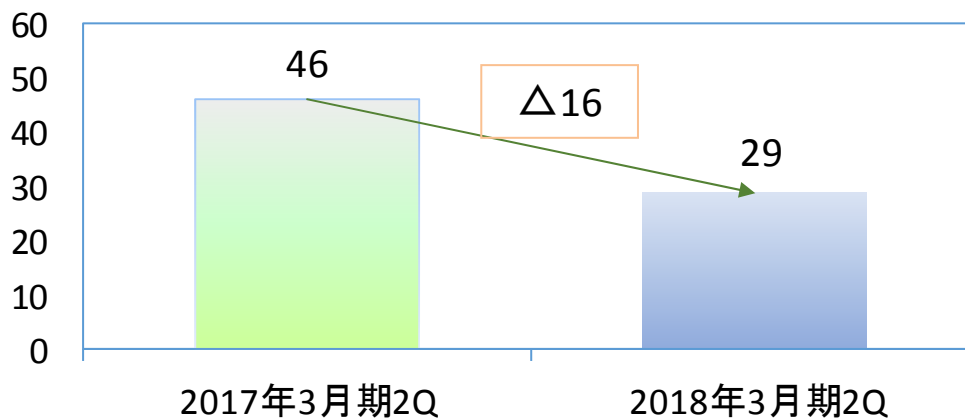
セグメント別実績(国際物流事業)

営業収益 (単位:百万円)
セグメント間相殺前



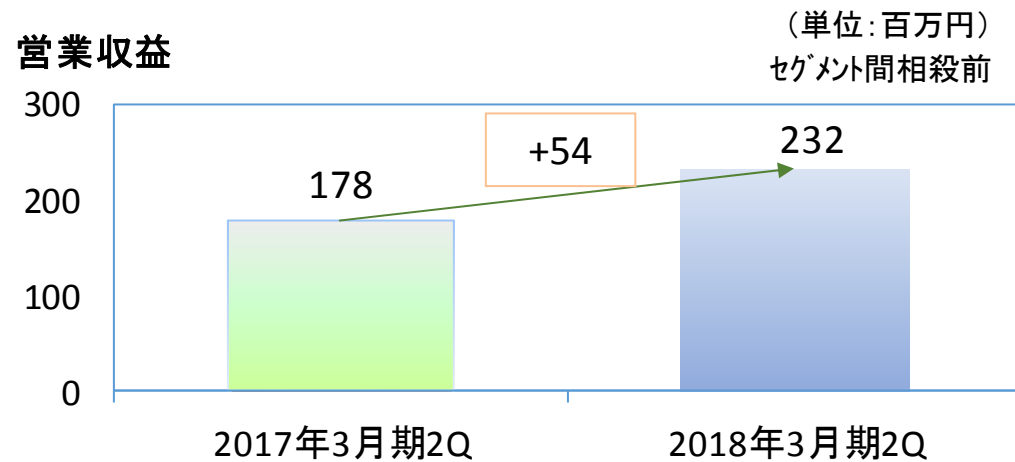
- ☆ 貨物の取扱い減少
- ☆ 海外子会社の業績低迷

営業利益

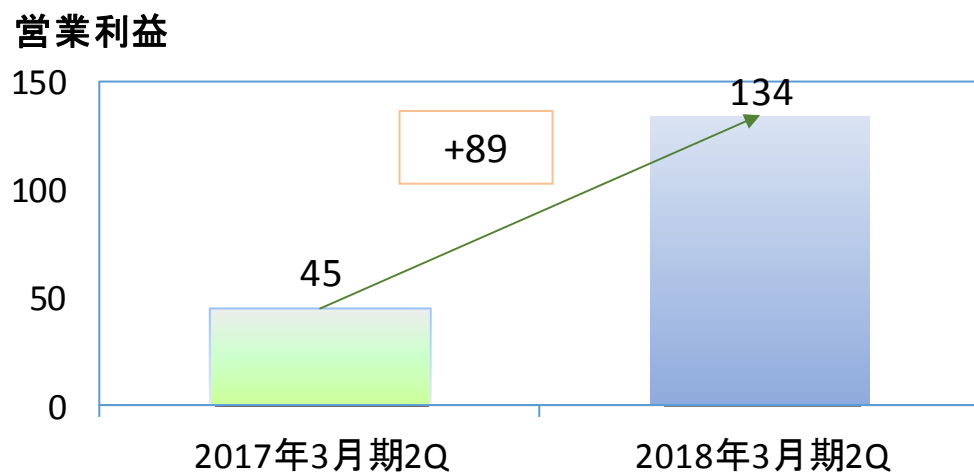


- ☆ インドネシア稼働前諸経費の増加

セグメント別実績(その他事業)



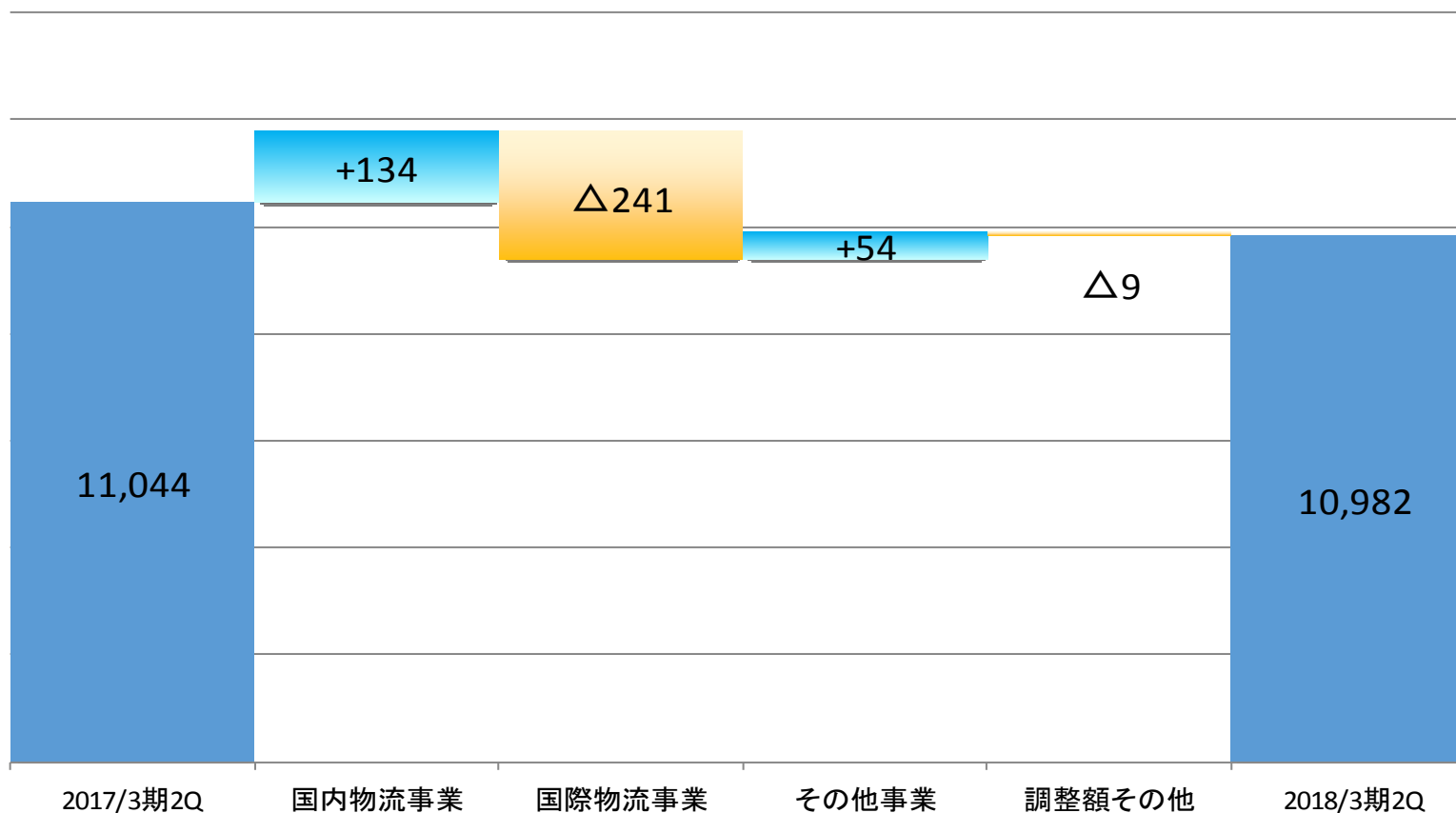
☆ 信託物件の収益増加
(前年8月取得分)



☆ 信託物件の利益増加、
前期発生初期費用の減少

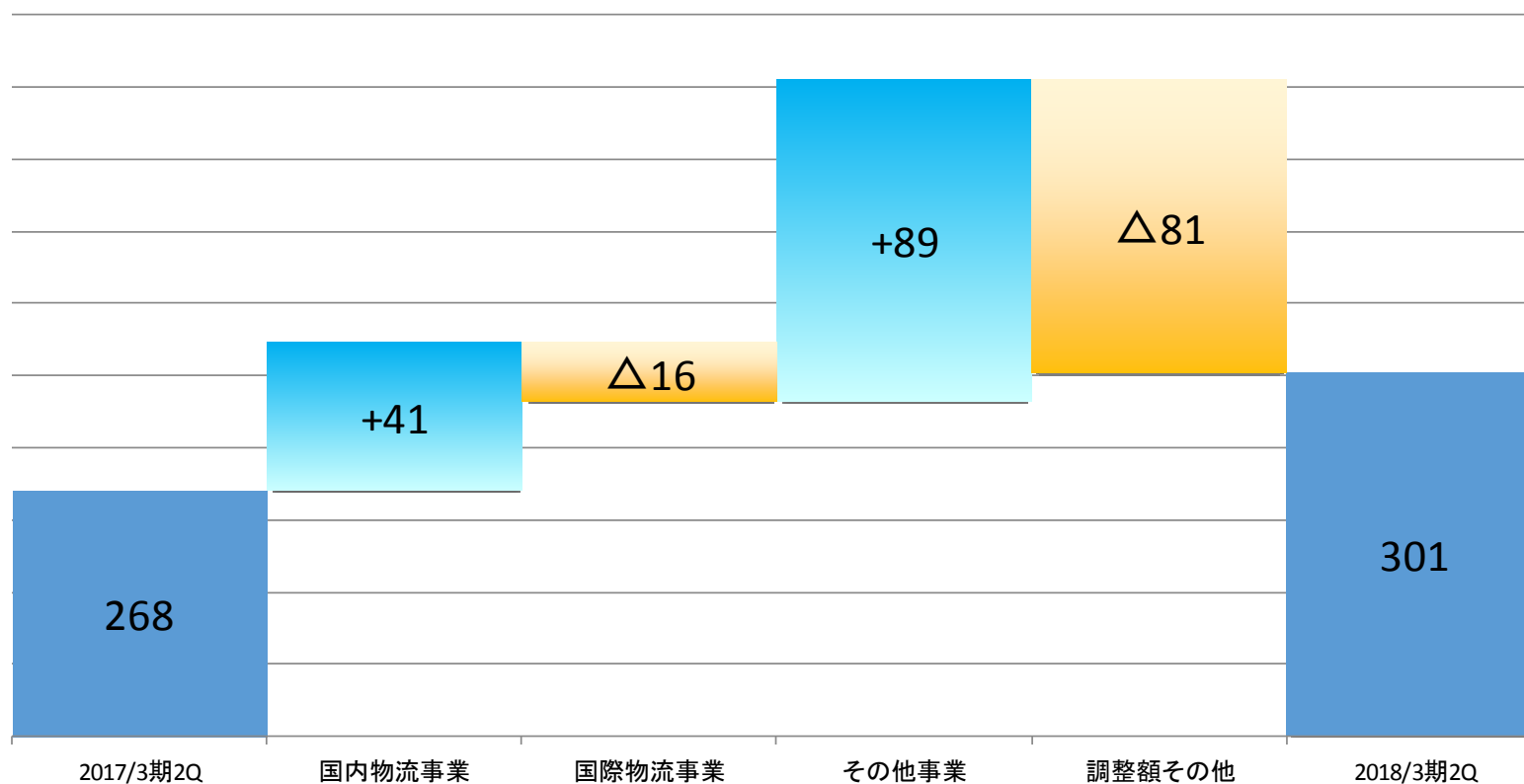
営業収益増減要因

(単位:百万円)



営業利益増減要因

(単位:百万円)



連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2017/3 期末	2018/3 第2四半期末	前期末比	増減要因
資産の部	28,081	28,917	+ 836	
うち現金及び預金	4,210	3,797	△ 412	【増加】子会社の増資、長期借入金の増加、株式の売却 【減少】設備投資、長期借入金の返済
土地	4,960	5,649	+ 688	関東新倉庫用土地取得
建設仮勘定	937	1,489	+ 552	インドネシア新倉庫建設に係る費用計上
投資有価証券	1,108	1,164	+ 56	株価の上昇による評価差額の増加
負債の部	11,848	11,296	△ 551	
うち短期借入金	1,711	1,036	△ 674	短期借入金の返済による減少
長期借入金	6,180	6,359	+ 179	新規借入れによる増加
純資産の部	16,233	17,620	+ 1,387	
うち利益剰余金	12,247	12,739	+ 491	当期純利益の増加による
非支配株主持分	243	1,077	+ 833	子会社の増資による増加
自己資本比率	56.9%	57.2%		



連結損益計算書(営業原価、販売費及び一般管理費)



(単位:百万円)

	2017年3月期 2Q	2018年3月期 2Q	前年同期比	増減要因
営業原価	9,808	9,614	△ 194	
うち下払作業費	2,177	2,123	△ 54	取扱量の減少
運送費	4,175	4,029	△ 146	国際運送取扱の減少
再保管料	437	421	△ 15	貨物保管高の減少
減価償却費	288	335	+ 47	前期稼働新倉庫にかかる償却費増加
その他	1,093	1,057	△ 35	信託物件初期費用減少
販管費	967	1,067	+ 99	
うち給与手当	457	486	+ 29	組織変更等
租税公課	33	65	+ 31	前期稼働新倉庫にかかる租税公課増加



連結損益計算書(営業外損益、特別損益)

(単位:百万円)

	2017年3月期 2Q	2018年3月期 2Q	前年同期比	増減要因
営業外収益	53	103	+ 50	
うち受取配当金	36	80	+ 44	増配等による
営業外費用	40	34	△ 5	
特別利益	2	424	+ 421	
うち投資有価証券 売却益	-	408	+ 408	株式の売却による
特別損失	14	2	△ 12	

キャッシュ・フローの状況(前年比較)

(単位:百万円)

	2017年3月期 2Q	2018年3月期 2Q	前年同期比	増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	396	323	△ 73	【増加】当期利益の増加 【減少】売上債権の増加、 仕入債務の減少
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,865	△ 1,166	1,699	設備投資の減少、投資有価 証券の売却収入増加
財務活動による キャッシュ・フロー	+ 2,862	+ 321	△ 2,540	新規借入れの減少、借入金 の返済増加、子会社の増資
期中増減額	+ 313	△ 527	△ 840	—
新規連結による 増加	+ 33	—	+ 33	—
期末残高	5,014	3,513	△ 1,501	—

2018年3月期 業績予想の概要

2018年3月期は増収、増益を見込む

☆ 新倉庫の業績増加
(2017年1月稼働)

☆ 信託物件の賃貸収入増加
(2016年8月取得)

☆ 営業外収益、特別利益の増加
(受取配当金、投資有価証券売却益)

2018年3月期業績予想の概要

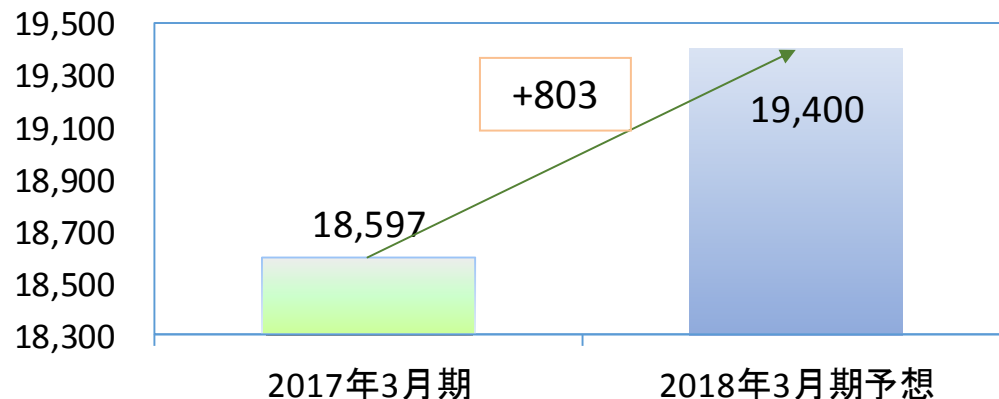
(単位:百万円、%)

科目	2017/3期		※ 2018/3期業績予想		
	金額	構成比	通期予想	構成比	前年比
営業収益	22,197	100.0	23,000	100.0	+ 3.6
営業利益	531	2.4	540	2.3	+ 1.6
経常利益	546	2.5	600	2.6	+ 9.8
親会社株主に 帰属する 当期純利益	370	1.7	660	2.9	+ 78.2

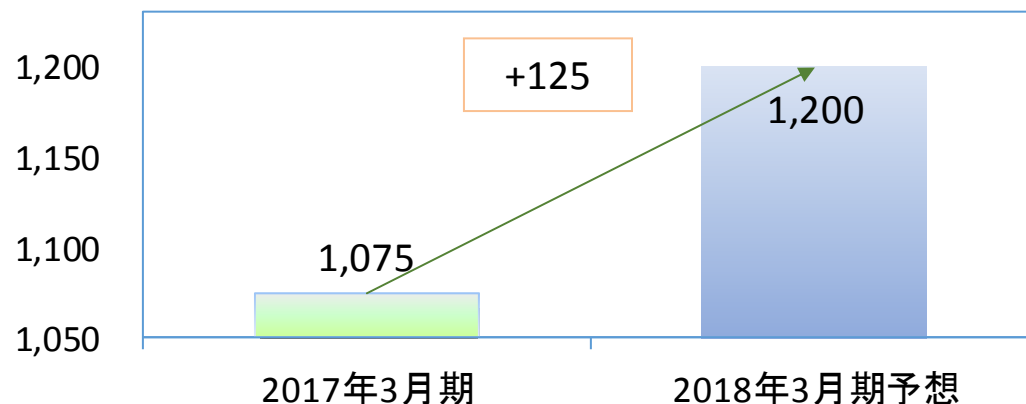
※11月10日公表予想

セグメント別予想(国内物流事業)

営業収益 (単位:百万円) セグメント間相殺前



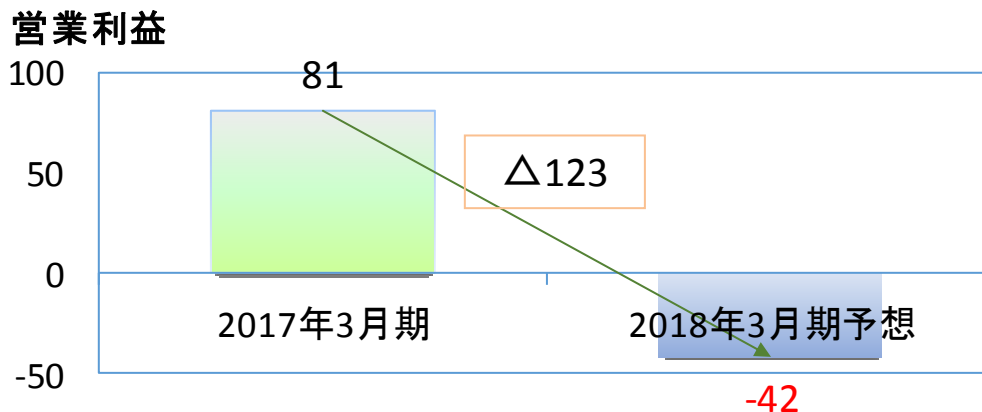
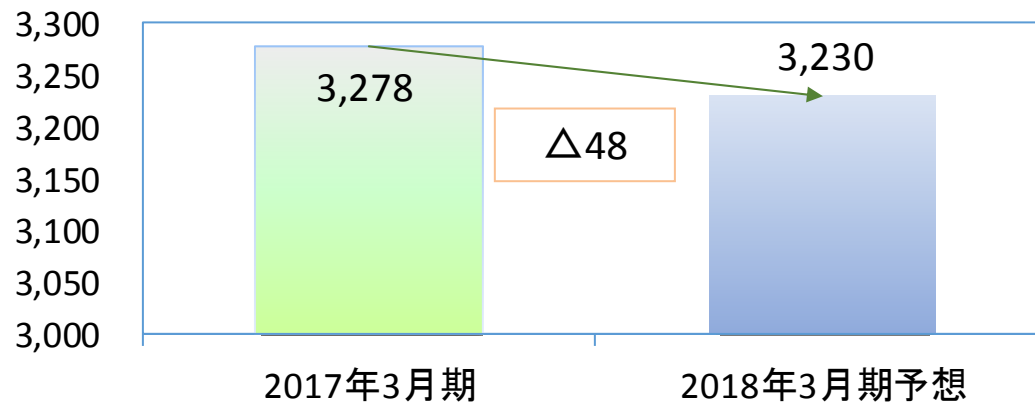
営業利益



- ☆ 新倉庫の業績増加
- ☆ 増加子会社の業績寄与
- ☆ 新倉庫諸経費の減少

セグメント別予想(国際物流事業)

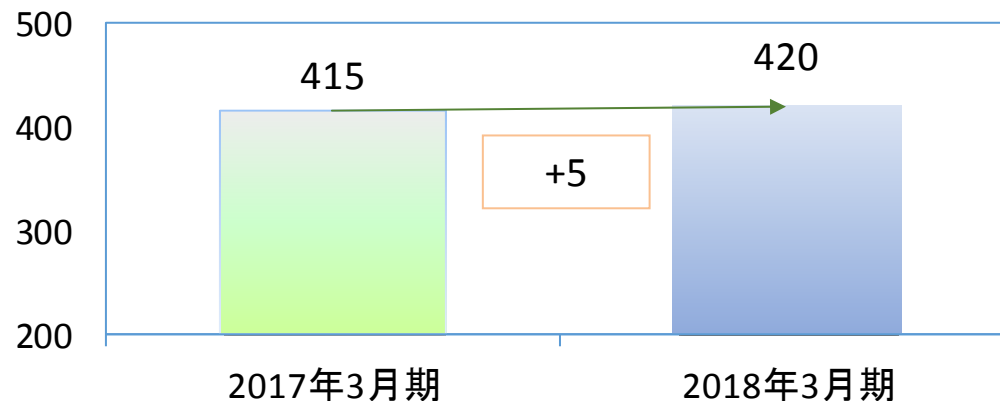
営業収益 (単位:百万円) セグメント間相殺前



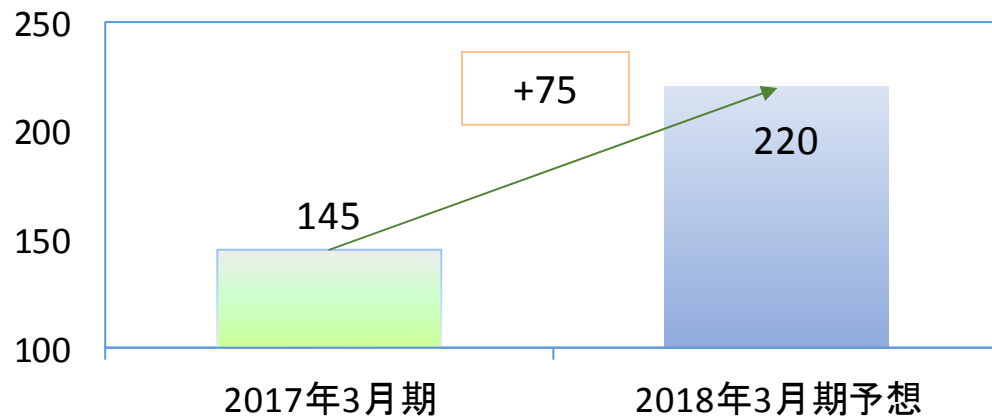
☆ インドネシアでの新倉庫に係る諸経費等を見込む

セグメント別予想(その他事業)

営業収益 (単位:百万円)
セグメント間相殺前



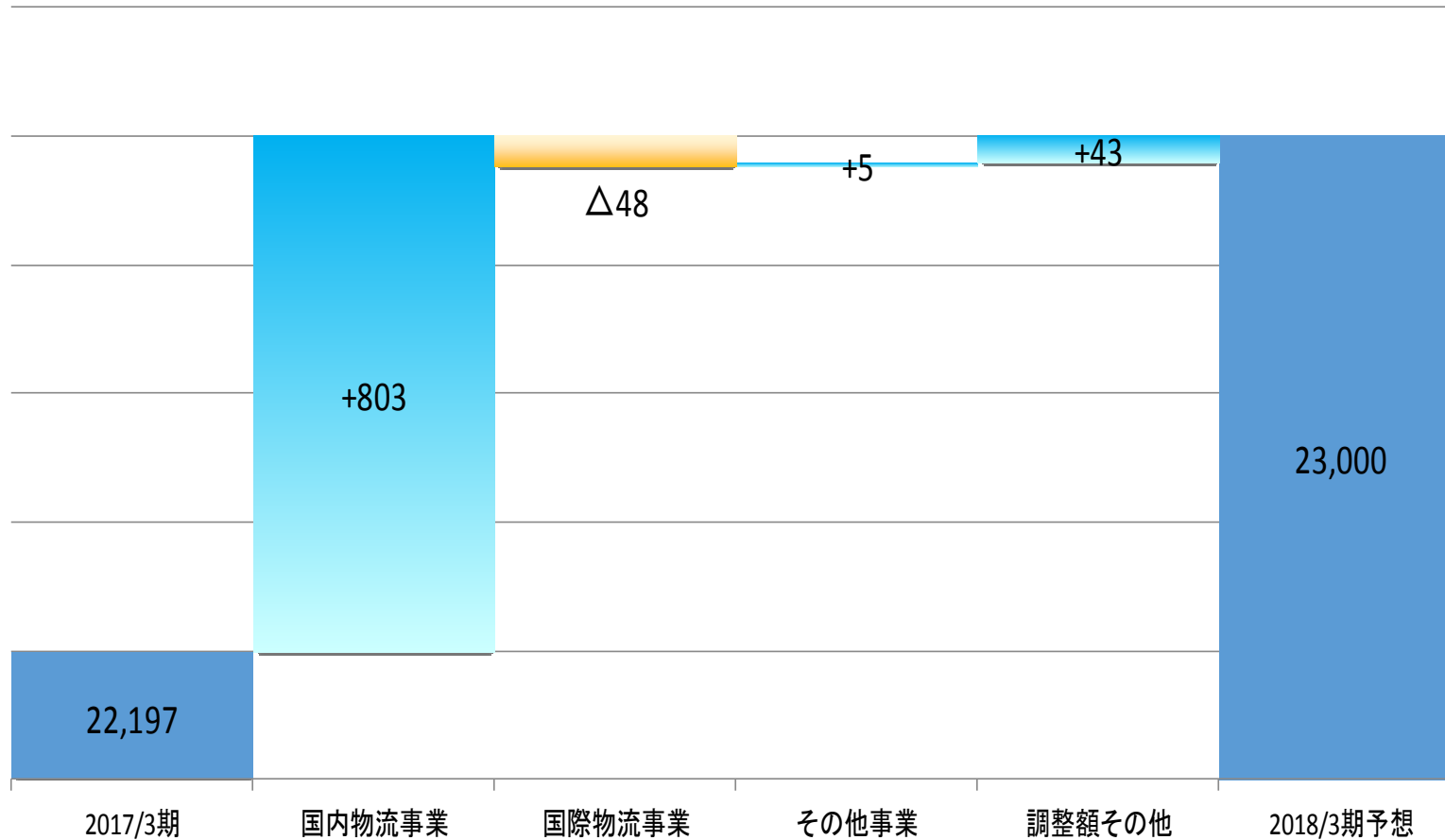
営業利益



- ☆ 信託物件の賃料収入の通期での寄与
- ☆ セグメント間売上の減少
- ☆ 信託物件の初期費用の減少

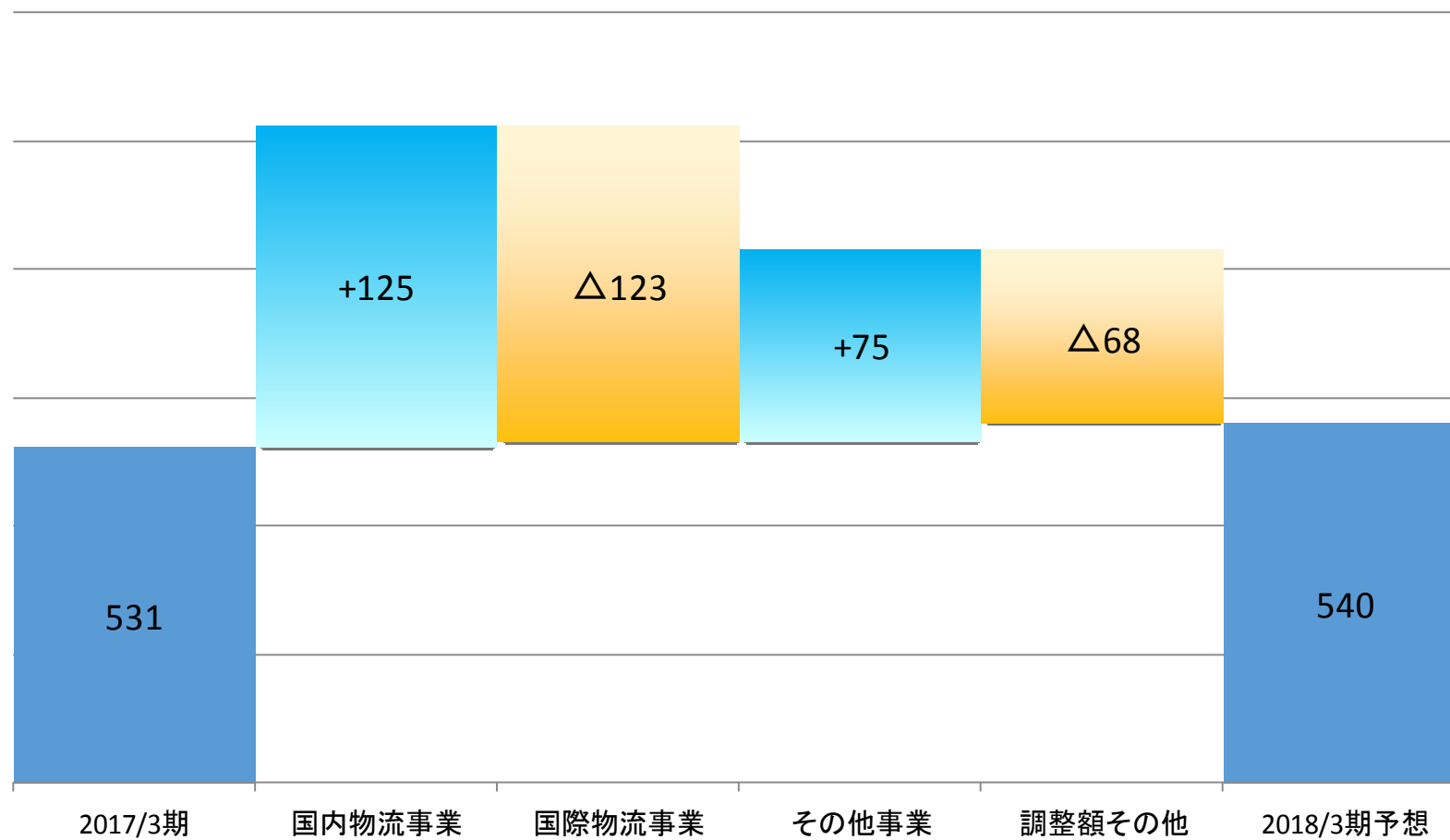
2018/3期営業収益増減要因

(単位: 百万円)



2018/3期営業利益増減要因

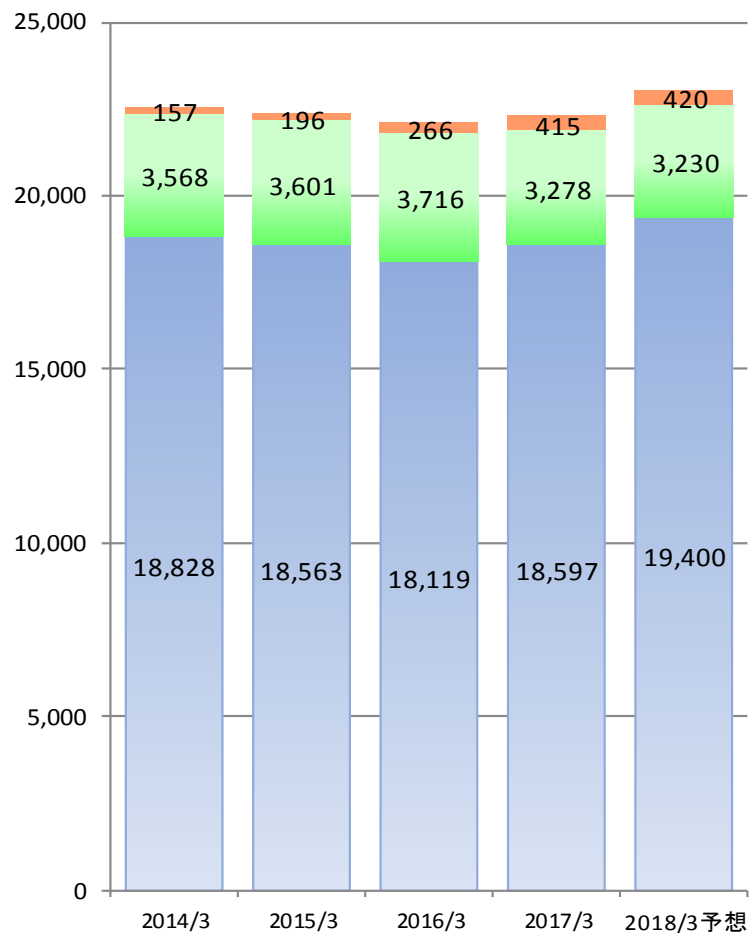
(単位:百万円)



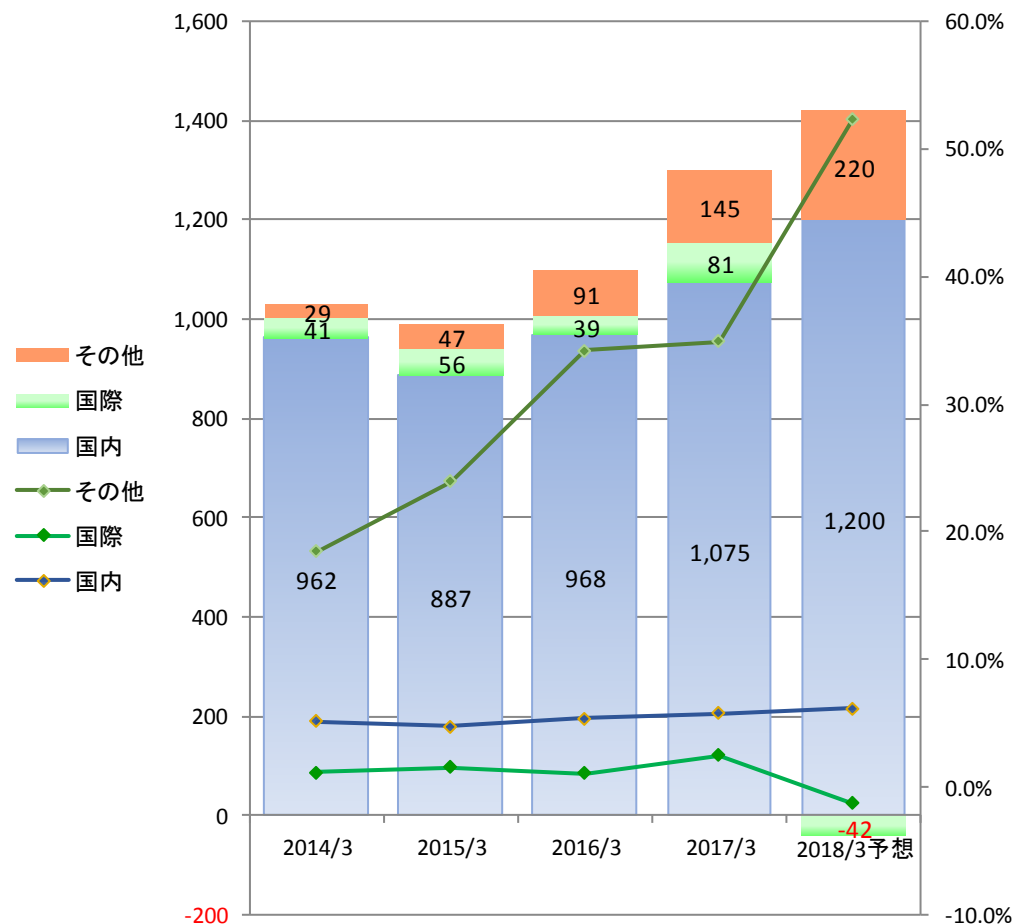
(単位: 百万円、%)

セグメント間相殺前

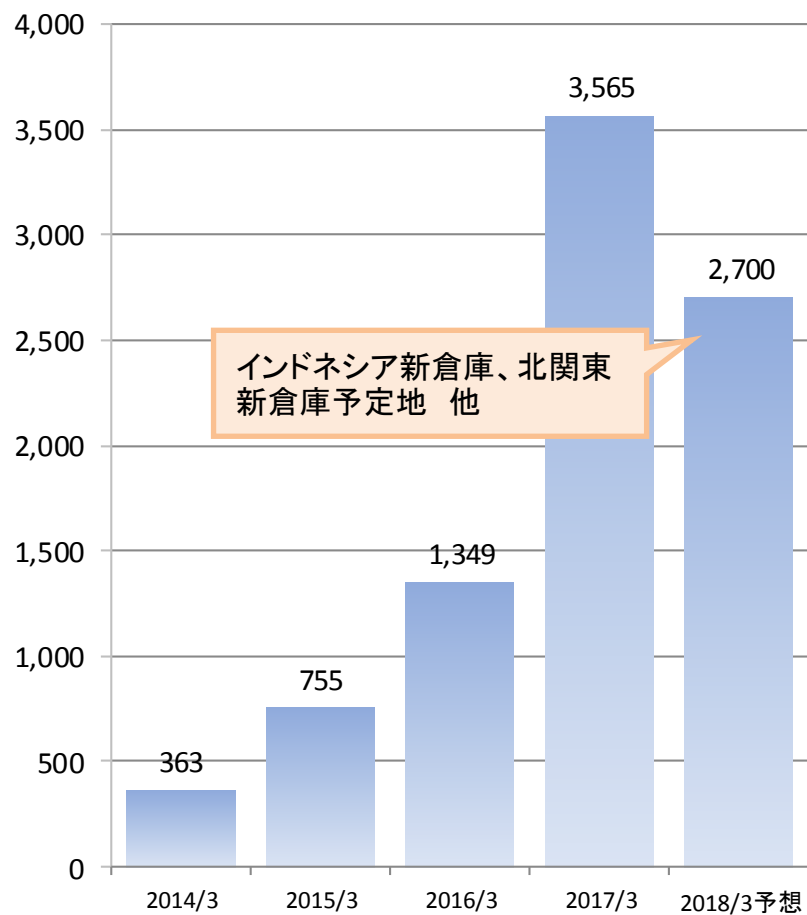
売上高



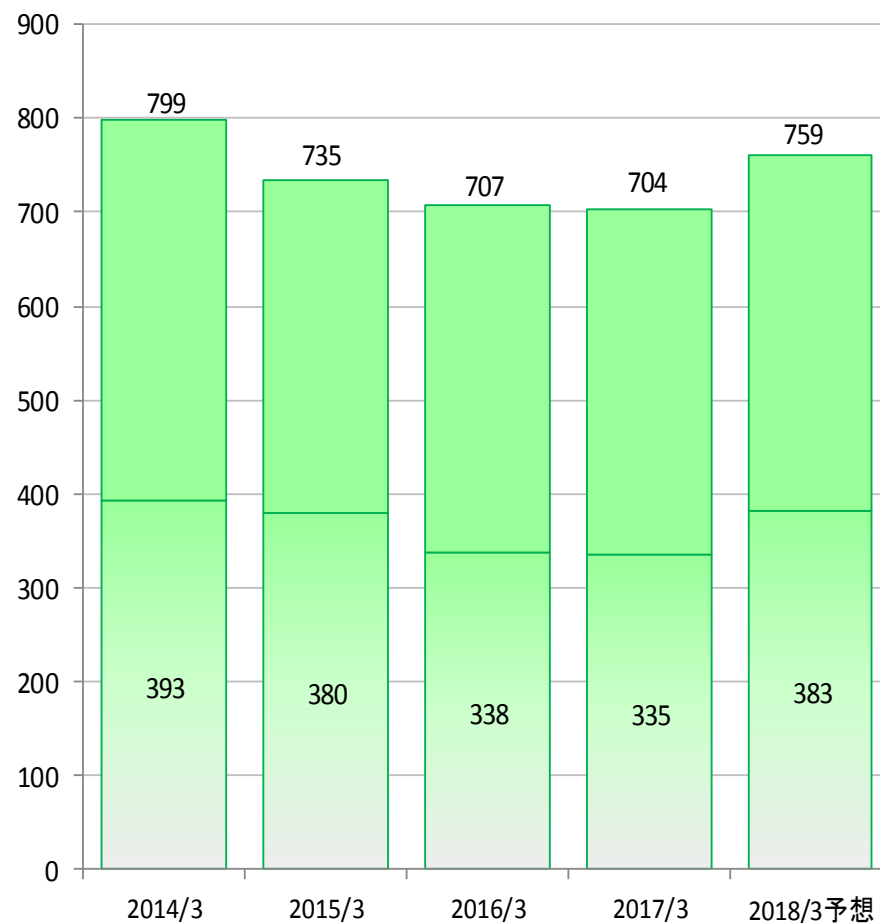
セグメント利益・利益率



設備投資額 (単位:百万円)



減価償却費 (単位:百万円)



2017年3月期実績: 35億65百万円(完成ベース)

【主な投資内容】

- ・神戸支店六甲ターミナル営業所 六甲物流センター
- ・信託土地
- ・名古屋支店空見営業所選別作業場改修
- ・名古屋支店金城営業所他 定温設備

2018年3月期計画: 27億円(完成ベース)

【主な投資内容】

- ・PT KAWANISHI WAREHOUSE INDONESIA 倉庫新設
- ・北関東新倉庫建設予定地購入
- ・神戸支店六甲ターミナル営業所 テント倉庫建設
- ・定温設備更新

PT KAWANISHI WAREHOUSE INDONESIA

2017年10月6日開業



配当実績推移

	2013年度 実績	2014年度 実績	2015年度 実績	2016年度 実績	2017年度 予定
中間配当	4.00円	4.00円	6.00円	6.00円	※ 8.00円
期末配当	6.00円	6.00円	6.00円	6.00円	6.00円
年間	10.00円	10.00円	12.00円	12.00円	14.00円
配当性向	28.6%	—	33.3%	24.6%	16.1%

※東証1部記念配当2円含む

株主優待

保有株式数	基準日	優待内容
100株以上	9月末日	クオカード 1,000円分
100株以上	3月末日	クオカード 1,000円分

対象となる株主様

毎年9月末日および3月末日現在の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上の株式を保有されている株主様

(贈呈時期：毎年12月中旬にお送りする「中間報告書」および6月下旬にお送りする「報告書」とともに発送を予定しております。)



本資料中の業績予想、見通しおよび事業計画についての記述は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、記載された将来の業績を保証するものではありません。